

## 実践記録 第6学年 総合的な学習の時間

### 1 単 元 修学旅行の見学地について調べよう

### 2 情報の交流を行う場面

情報の収集を行う場面において、収集した情報をファイリングし、自分の言葉で表現したものを見合い、子ども同士で感想や意見を伝え合う。

### 3 情報の交流により期待される効果

収集した情報をファイリングして、意見や感想を伝え合うことで、自分の情報に自信をもつことができるようになったり、情報を共有し合うことで自分の情報を使ってもらえたという満足感を味わうことができたりして、調べ学習に対してより意欲を高めることができる。

### 4 指導計画（10時間完了）

- (1) 新聞作りの準備をしよう…………… 2時間
- (2) 見学地の調査をしよう…………… 4時間（本時2 / 4時）
- (3) 新聞を作ろう…………… 3時間
- (4) 調べたことを伝えよう…………… 1時間

### 5 本時の指導

#### (1) 目標

- 調べ学習活動を通して収集した情報について、グループで話し合い、内容について必要かどうか考えたり、検討したりしようとする。【情報収集スクラップシート】（関心・意欲・態度）

#### (2) 準備

教 師：情報収集スクラップシート（子ども用に印刷した物）

子ども：情報収集スクラップシートをとじたファイル

#### (3) 指導過程

時間配分	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評価の観点と方法
3分	1 本時の学習課題を確認する。	○ 前時で集めた情報をグループで検討し合う活動を行うことを伝える。	
10分	2 グループ毎に集めた情報について発表し合う。	○ 情報収集スクラップシートの使い方を伝える。 ○ シートは多めに用意しておき、必要に応じて自由に持って行けるようにしておく。	○ 積極的に多くの情報を集めようとしているか、活動の様子からつかむ。

30分	3 情報収集スクラップシートに見つけた情報を整理する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ インターネットで調べる際には、関連するキーワードを書くように伝える。</li> <li>○ 意味の分からない言葉や、感想を書き、自分の言葉でまとめるように伝える。</li> </ul>	○ 必要な情報が抜き出せているかカードの記述からつかむ。
2分	4 次時の活動について話を聞く。	○ 次時では、情報収集と共に、友達のスクリップシートを参考に、自分の必要な情報を収集することを伝える。	

## 6 実践の様子

子ども一人一人が、修学旅行の見学地の中から一番関心を持っている場所をテーマとして選び、そのテーマから見出しとなるキーワードを決めた後、キーワードを参考に本や新聞、インターネットなどで調べ学習を行った。

調べ学習の際には、子どもが見つけた情報を収集・整理したり、他の子どもたちと共有したりすることができるように、情報をワークシートに整理し、それをファイリングして、同じようなテーマの子ども同士が読み合い意見を交換する活動を行った。

子どもは、調べた内容をお互いに読み合うことについて初め抵抗感をもっていたが、調べた内容について、「これいいね、自分の新聞でも使わせて。」と、似たようなテーマの子どもたちから、自分の情報を認められることで、調べる内容について自信をもつことができた。

しかし、調べる情報の量や内容に差が出てしまい、うまく情報の整理ができず、友達からの感想や意見を少ししかもらうことのできなかつた子どもがいた。また、収集した情報を表現活動に活用できない子どもも見られ、整理の方法に課題が残された。



使用したワークシート

## 7 成果と課題

- 情報を収集する活動において、交流する活動を取り入れることは、調べた情報を、子どもたちの間で共有することができるとともに、自分の情報を使ってもらえたという満足感を味わうことができ、調べ学習に対して、より意欲を高めることができた。
- 交流を円滑に進めるための手だてとして、情報をワークシートに整理する活動を行った。この活動によって、意見や感想の交換を円滑に行うことができ、情報の内容について必要かどうかを考えたり、検討したりという目標に近づいた。
- 情報の収集の仕方や、整理の仕方に差が出てしまい、苦手な子どもは少ししか情報を集めることができず、その分意見や感想を伝える機会が少なくなりました。その差を埋めるための指導の工夫が必要であると感じた。